

* 湯田幼稚園に 移動図書館『わくわく号』がやってきた *



絵本のかわいいキャラクター
のぬいぐるみも乗ってたよ



9月17日(木)、青空が広がる気持ちのいい日に、軽快な音楽に乗って福山市図書館の『わくわく号』が幼稚園にやってきました♪門から入ってきた黄色いわくわく号を見たこどもたちもワクワク！とっても楽しみに待っていましたからね。

扉が開くと「わあ～、本がいっぱい」「ぬいぐるみもある!!」と大喜びで近づき、台に乗って思い思いに本を選びました。借りたい2冊をサッと選ぶ子、1冊ずつ手に取って表紙や中をじっくり見る子、あれもいいな、これもいいなと迷ってなかなか決められない子とさまざまでしたが、自分で決めた2冊を借りることができ大満足のこどもたちでした。

これもおもしろそう



貸し出しのあとは、花組のお部屋で図書館司書さんによる読み聞かせをしていただきました。大型絵本の「とべバッタ」が出てくると「幼稚園にもあるよ」とお部屋にある同じ絵本をもってきて比べ、大型絵本の迫力満点の世界を楽しみました。

2冊目は「どうぶつ たいじゅうそくてい」と言う絵本で、いろんな動物たちが体重計測を受けに来るお話です。ライオンとカバはどちらが重いでしょうかとの問いかけにこどもたちの予想は2つに割れましたが、結果はライオン200キロに対しカバはなんと2000キロ!

「うわ～、2000キロって～」と驚きの声があがっていました。

最近数字や足し算に興味のあるこどもたちにとって大きな数字は魅力的だったのかもしれないね。最後の絵本は「ぼくたちのきせき」。今いるこの時代、この場所で家族や友だちと過ごせること、それがどんなにすごいことなのか、奇跡の中で巡り合った友だちと、卒園しても、別々の小学校にいても、ず～っと友だちでいようねという素敵なメッセージのこもった絵本に、目の前のこどもたちの姿が重なり、じ～んと来る素敵な絵本でした。

こどもたちそれぞれが借りた本以外にもたくさん貸していただきました。いつでも手に取って見ることができるよう花組のお部屋に置いています。10月31日(土)にはかなべ図書館にてわくわく号のペーパークラフトが作れるイベントもあるようです。ぜひお出かけしてみたいかがでしょうか。

みんな「ほし～い」と大人気だった
ペーパークラフトのわくわく号



一緒にだけどでか～い!

